

第269回 コミュニケーション・プラザ

日 時：令和8年2月12日（木）13:30～17:00

場 所：赤坂インターシティコンファレンス 3F-302

（港区赤坂 1-8-1 赤坂インターシティ AIR）（オンライン併用）

司 会：経済産業省 製造産業局 生活製品課 住宅産業室長 潮崎雄治

「住宅産業のデータ連携による効率化の可能性」

デジタル化や AI 活用の進展等を通じて、デジタル・トランスフォーメーション（DX）は、住宅産業においても各社において取組が進められており、技術やツールの開発・普及と相まって、営業、設計、生産、物流、施工、サービスなど幅広い業務の効率化や経営の高度化が図られています。

住宅産業は、多層的な産業構造を有し、多様なプロセスが複雑に絡みあっており、各社をまたいだデータの流通・活用は、産業の効率化に資する可能性を秘めています。

今回のコミュニケーション・プラザでは、企業や業種をまたいで業界大で協調領域としてデータの流通を促進させ、業界全体で業務効率化を目指す取組や課題などを関係者から伺い、データ連携の強化を通じた住宅産業の効率化に向けた課題と展望について考えていきたいと思います。

【プログラム】

1.	理事長挨拶	13:30～13:35
2.	司会挨拶	
3.	「産業データ連携政策（ウラノス・エコシステム）について」 経済産業省 商務情報政策局 情報経済課 係長 依田 大希 氏	13:35～13:55 (20 分)
4.	「住宅業界のコールセンターの DX 推進」 住宅産業協議会 幹事 今関 律夫 氏	13:55～14:25 (30 分)
	～ 休憩 ～	14:25～14:40
5.	「物流データの標準化による効率化の可能性」 ～建材物流コードを用いた新しい物流の夜明け～ 一般社団法人全国住宅産業地域活性化協議会 理事・川中から始まるフィジカルインターネット超越委員長 原田 岳 氏	14:40～15:40 (60 分)
6.	「共有ポスト構想」 ～建設資材取引におけるデータ連携・管理の標準化・効率化に向けて～ 一般社団法人全国住宅産業地域活性化協議会 運営委員・住宅産業 IT 部会クラウドポスト分科会長 桑澤 悠介 氏	15:40～16:40 (60 分)
7.	質疑応答	16:40～17:00
8.	閉会	17:00